

蜂窩織炎で入院された方へ

(様)

	入院当日～3日目 (/ ~ /)	4日目～7日目 (/ ~ /)	8日目～12日目 (/ ~ /)
目 標	①腫れが軽減する ②痛みが軽減する ③発熱に対処できる	①腫れが軽減する ②痛みが軽減する	①腫れが軽減する ②痛みが軽減する
注 射 内 服	抗生剤の点滴を行います。持参薬のある方はお申し出ください。継続するかについて、主治医と相談いたします 発熱、頭痛、だるさなどの症状がある時は、申し出てください。痛み止めや下熱剤などで対処致します。抗生剤の副作用で、まれに蕁麻疹や下痢をすることがあります。	症状がおさまらないときは、抗生剤を変更することがあります	症状がおさまると、抗生剤の点滴から内服に変更となります
処 置	「皮膚科処置室」にてガーゼ交換を行います。連絡がありましたら、皮膚科処置室の前で、お待ちください 平日は、15時、土・日・祭日は、その都度お知らせします		
検 査	症状に応じて血液検査(炎症反応)を行います		
食 事	特に制限はありませんが、糖尿病や腎臓病などの持病がある場合は、治療食となります		
安 静	できるだけ患部を安静にし、挙上してください 足が腫れ、痛みが伴う場合は、トイレ、洗面以外はベット上で安静にしてください	発熱や痛みがなければ、病棟内を自由に歩行してもよいです	発熱や痛みがなければ、病院内を自由に歩行できます。
排 泄	トイレまで歩行できます		
清 潔	熱がありシャワーができない時は、看護師が温かいタオルで身体を拭きます。	発熱がなければ、シャワー浴ができます	
説 明	医師より治療経過についての説明があります 同意されれば、サインをして入院診療計画書を看護師に提出してください	治療や症状について、わからないことがあれば、説明いたします 	抗生剤が内服に変更後、退院後の生活についての説明を行います 
退院後の生活	主治医からの注意事項と、抗生剤の内服の継続、定期受診をお守りください 患部の腫脹、痛みや熱が出てきた場合は、皮膚科外来へご相談ください		

これはあくまでも予定です。場合によっては、予定通りに経過しないこともありますのでご了承ください。

福井県立病院 皮膚科 2014年9月改訂